

# 豊かな自然と歴史 心ふれあう快適な石神

石神地区委員会だより  
第 11 号  
平成 21 年 9 月 25 日  
企画・総務部会



## 農・工・商業部会

部会長 海老沢 寛

### じゃがいも掘り取りふれあい体験をふりかえる

6月28日（日）教育部会と共催で、じゃがいも掘り取り体験を行い、親子を含め35名の参加がありました。今回は、外宿一区地内の体験圃場のため駐車場の事情も考慮し送迎は、教育部会の協力をいただき、観光バスの利用となりました。

掘り取り前に蒸かし芋を試食し、あいさつに続き掘り方の説明後、圃場に入りました。親子での会話は「お母さん、大きいのがいっぱいあるよ。ほら、そこにもあるよ」と配られた袋いっぱいに入れていた姿は、楽しさいっぱいでした。収穫後は全員で写真を撮り合ってから乗車、東海スマートICを見ながら車中の会話がつきないうちにコミセンに帰りました。これからも多くの方の参加をいただき、ふれあいの中にも地域愛を大事に継続した事業に取り組み、さらに地域農業への理解を深めていただきたいと思います。



### さつまいも掘り取り体験のご案内

10月中旬に教育部会と幸の実園との共催で、さつまいも掘り取り体験学習を予定しています。後日回覧で参加者募集をおこないます。

お見逃しなく！！

## 建設・環境部会

部会長 境 洋子

建設・環境部会では、5月27日にコミセンの花壇の花植えをしました。マリーゴールド（黄色45本 オレンジ45本）ベコニア（ピンク90本 赤90本）を、配色に考慮しながら植えました。皆さん、コミセンに来られた時に美しい花を見て、心が癒されていると思いますがいかがでしょうか。中庭にも植えてありますのでご欄になって下さい。

6月13日午前8時に、コミセンへ集合し、外宿一区のゴミ不法投棄の巡視を行いました。不法投棄ゴミは、久慈川河川敷部分が目立ち、榊橋下のゴミ拾いを重点的に行いました。全般的には、去年の巡視時よりは投棄ゴミが少なくなったように思います。

今後は、9月に外宿二区・竹瓦地区、10月に内宿一区・二区の巡視を行う予定です。また、環境問題に関するミニ講演会を計画しております。



## 安全・安心部会

部会長 足達 賢司

本部会では、児童の登下校の見守り活動や巡視活動を通して、他の部会と連携を図りながら、安全で安心な学区作りに努めているところです。

去る7月25日、部会員13名で学区内の巡視を実施しました。その結果、道路に木々が張り出し通行を妨害しているところや、不燃物の不法投棄がされている所も見られました。整備を進めたらすばらしい親水公園になるような場所も再発見することができました。

巡視の結果は今後、各自治会長を通して、村の担当課に改善を要望していく予定です。



# 第7回地域代表者会の報告

地区委員会委員長 黒澤 達

東海村と自治会連合会協賛による第7回地域代表者会が、7月12日（日）東海村研究交流プラザに於いて開催された。

第1部は「学区自治会制度の方向性」と題し、黒羽根自治会連合会会長が自治会制度導入の経緯・地区委員会の課題・学区自治会設立の必要性等の説明をした。

第2部は特別講演として、常磐大学 井上 繁先生による「地域のあるべき姿と自治会の役割」についての講演があり、「コミュニケーションの重要性」「行政、企業、地域の責任の明確化」「価値観の違いをお互いに理解しあえる体質づくり」等、大変有意義な講演であった。

なお、本席上、平成二十年度東海村表彰（善行表彰）受賞者の紹介があり、石神地区から内宿二区の仲田 修様、片根 宝山様のお二人が紹介され自治会連合会より感謝の花束が贈呈された。さらなるご活躍をご祈念申し上げます。



## 自治会だより

内宿一区自治会副会長 田中 克朋

### 楽しく踊って地域の“わ”を広げよう

8月22日（土）石神コミセンにおいて納涼盆踊り大会が開催されました。900名の区民が、踊りや抽選会及び模擬店などで、夏の夜のひとときをにぎやかに楽しくすごしました。

今年は踊りの競演に、新たに2班が加わり、子供達を含めた若い人が多く参加し、今までにない盛り上がりとなりました。参加された皆様ありがとうございました。事前準備や当日の振興を担った実行委員、班内の取りまとめに尽力された班長の方々、本当にご苦労さまでした。



揃いのハッピー、タスキに花笠、工夫を凝らして班対抗戦！

# 青少年東海村民会議石神支部

## 教育部会

部会長 福地 正文

### ◆ ジャガイモ掘り体験学習 ◆

農・工・商業部会と共催のジャガイモ掘り体験学習を、6月28日（日）に実施しました。今回は、前回ジャガイモ栽培畑での連作が出来ないため、外宿地区の畑を使用し、大型バスでコミュニティセンターより移動する初めての試みでした。

バスを利用した収穫学習は、とてもおもしろい体験が出来ました。



## 村民会議石神支部

副支部長 福地 正文

### ◆ 三世代交流会 ◆

三世代交流会を8月30日（日）石神小学校で開催しました。

今回は、選挙と重なり開催場所をコミュニティセンターより石神小学校へ替えての『第16回 三世代交流会』でありました。

当日は、台風の影響もあり体育館での実施となりましたが、290名の三世代が集まり、昔遊びのけん玉・お手玉・工作・ゲーム等、模擬店のポン菓子・かき氷、スタンプラリー・抽選会と盛りだくさんの出し物に、大人も子どもも夢中となり楽しい時間を過ごしました。

今後、村民会議石神支部の活動は、10月に久慈川にて親子釣り大会、11月に星空観察会を企画しています。星空観察会では、願船寺住職より仏教の持つ宇宙感（命のつながり・祖先）などの講話をお願いしています。

さらに、地域で子どもを見守る楽しい企画を盛り込んで行きたいと考えておりますので今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

### ● 今後の事業内容 ●

事業内容	開催日	場所
親子釣り大会	10月17日（土）	久慈川（旧留橋）
星空観察会	11月14日（土）	石神小学校

# 三世代交流会の思い出

## ● 昔あそび・工作・ゲーム ●



## ● 模擬店・スタンプラリー・抽選会 ●



# 石神地区社会福祉協議会

## 健康づくり教室



9月8日（火）開催 於：石神コミセン 60名参加

今年6月から薬事法が改正され、リスクにともない買い方が変わりコンビニでも薬が手に入るという状況下、「薬との上手なつきあい方」と題する健康づくり教室が、とうかい薬局の平野亜矢先生をお迎えして開催されました。

私たちが生きていく中では、薬と縁のない生活を送ることはまず無理と言っても過言ではない現在、薬を安全に使用するためには、薬の効果、飲み方及び副作用等について正しい知識を得ることが大切であると実感しました。

さらに、最近マスコミをにぎわしている大麻、覚せい剤等の麻薬が体にいかに悪影響を与えているかを伺い、改めてその恐ろしさを再認識いたしました。



## ふれあい

### ◆ 元気な長寿高齢者を訪ねて ◆

内宿一区にお住まいの峯島房子さん宅を訪問して、お話を伺いました。大正3年1月31日生まれの現在96歳。

毎朝5時に起きて2時間ほど、庭や自宅前の家庭菜園の手入れをしています。食後は必ず健康のため牛乳を飲み、足腰の運動を兼ねたマッサージをしています。毎日昼寝をして、時にはお孫さんに楽譜を教えてもらいながら、大正琴を楽しんでいます。今では「千の風になって」の曲も弾けるようになりました。



常に心掛けている事は、自分で出来る事は自分でやる。人とは仲良くすること。他の人に迷惑をかけない。気持ちに張りを持って行動する。・・・ことのようにです。

今回のたくさんのお話の中から「家族愛と思いやり」が伺われ、長寿の秘訣がわかりました。いちばんお気に入りの樹齢30年になる桜の木（お孫さんの誕生記念樹）の下で、写真を撮らせていただきました。

いつまでもお元気で長生きして下さい。

## ◆石神地区ふれあい敬老会開催のご案内◆

地区内にお住まいの80歳以上の方々をご招待して、敬老会を開催いたします。協力員さんの手作りのお弁当と演芸(落語・マジックショー)を予定しております。

日 時：平成21年10月10日(土) 午前11時から 午後2時頃まで  
場 所：石神コミセン 多目的ホール



### 三遊亭きん歌

平成9年三代目三遊亭圓歌に入門し、12年二ツ目に昇進。只今、売り出し中の若手落語家です。



### ミスター片桐

マジック歴48年。300種類以上のレパートリーを持ちご夫婦で活躍中です。

## ◆「男の家庭科教室」開催のお知らせ◆

地域活動参加促進事業

地域活動を身近に感じるきっかけづくりに、男の家庭科教室(男性限定料理教室)と認知症講座を計画しました。

みなさんとの交流を深めながら、親や妻の介護にも役立つなど、さまざまな実用的なメリットがあるのではと考えています。

10月下旬から(全4回シリーズ)石神コミセンで行います。

講座	開催日	内容
第1回	10月24日(土)	まずは、料理の「いろは」から
第2回	11月28日(土)	煮魚に挑戦
第3回	12月12日(土)	正しく認知症を理解しよう
第4回	1月23日(土)	みんなで、餃子にチャレンジ

【詳細は、別途回覧にてお知らせしますので、是非ご参加ください】

## ◆ふれあい食事会で口腔機能向上教室◆

老化による生活機能の低下予防として、口腔機能向上教室(「なごみ」総合支援センターの出前講座)を実施します。

9月24日(木)	内宿一区集会所
10月28日(水)	内宿二区集会所
11月25日(水)	外宿一区集会所
1月27日(水)	外宿二区集会所
2月24日(水)	竹瓦区集会所(または、石神コミセン)



# 石神駐在所 119年の歴史

企画・総務部会

明治22年（1889年）3月に市町村制の公布に伴い、石神村（石神外宿村、石神内宿村、亀下村、竹瓦村、舟石川村が合併）と村松村（旧6村）が発足し、昭和30年には両村が合併し東海村が誕生する。「旧石神外宿村は、国道に沿い人家が稠密、戸数が最も多く、村民交通最宜の地なり、故に石神村役場を外宿に設く」とある。当時石神村は計475戸、2,486人との記録が残る。石神駐在所も、合併後の明治22年12月に外宿に設置された。この時の村状況、陸前浜街道（国道6号）の往来が浮かんできます。

昭和の駐在所は、石神ふれあい橋（歩道橋）の傍で、浄水場に行く道路口にあり、火の見櫓が隣にあった。昭和20年代終わりごろに、駐在所付近の大火を経験し、同35年に上宿の素鷲神社の入り口に移転、50年に石神T字路近くに移り、平成21年4月に廃止された。

この119年間に、何人の駐在所さんが住民の治安を守ってくれたのでしょうか。歴代の駐在所さんに感謝します。現在は替わりに「東海地区交番」がパトロールなどをして守ってくれています。



昭和の駐在所跡は、◎付近にあった。四車線化で今は道路。



大火後の駐在所は、◎付近にあった。四車線化で今は道路。



平成21年4月に廃止された直後の駐在所。

## ◆インホメーション◆

★第4回石神ふれあい祭りが11月8日（日）に石神コミセンで行われます。演芸や直販・クイズ&ゲームコーナーなどお楽しみがいっぱいです。

★大変ご迷惑をおかけしておりました、コミセン空調機の改装工事が終了いたしました。ご協力ありがとうございました。

季節の移ろいも早いもので、地区内の稲穂も頭を垂れて、実りの秋を迎えております。

編集後記

地区委員会だより、今号は各部会の活動報告、そして、明治、大正、昭和、平成と治安の維持や警備にあたった「石神駐在所」の歴史等も掲載しておりますので、どうぞ一読ください。

今後も、さらに充実した広報誌として、興味深く読まれますよう、多くの情報を収集し、発信して参りたいと考えておりますので、ご支援ご協力をお願いいたします。

次回  
石神地区委員会だより

第12号

平成22年1月25日

発行予定